取扱説明書

保管用

ＬＥＤシャンデリア
（天井付専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　番	適　合　ラ　ン　プ	適合電圧	消費電力
CD-4299-L	ＮＥＣ製E26　LDA5L-G ×４灯（電球色相当）	AC100V（±６%）	２１．６W
CD-4300-L	ＮＥＣ製E26　LDA5L-G ×６灯（電球色相当）		３２．４W
CD-4301-L	ＮＥＣ製E26　LDA5L-G ×８灯（電球色相当）		４３．２W

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⊘ このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

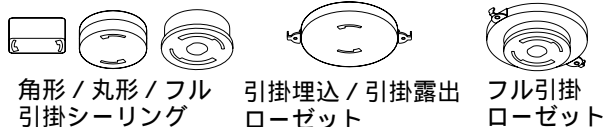
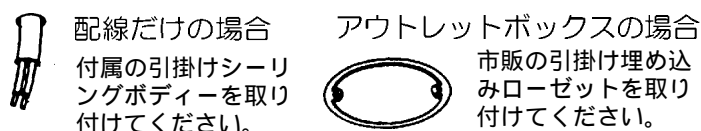
● 取り付け　取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます

角形／丸形／フル引掛シーリング　引掛埋込／引掛露出ローゼット　フル引掛ローゼット

配線器具の取付工事が必要です

配線だけの場合
付属の引掛けシーリングボディーを取り付けてください。

アウトレットボックスの場合
市販の引掛け埋め込みローゼットを取り付けてください。

⚠ 警告

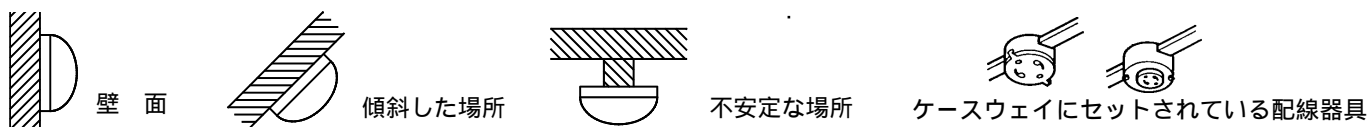
⊘ 一般屋内用器具です。 屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません★**感電事故や漏電の原因となります。**

⊘ 破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。**★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。**

破損しているもの　ガタつくもの

❗ **付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。電気店または工事店に依頼してください。★一般の方の工事は法律で禁止されています。**

⊘ 次のような場所には取付けないでください。 **★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。**

壁　面　　傾斜した場所　　不安定な場所　　ケースウェイにセットされている配線器具

⊘ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、 改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⊘ 濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。

❗ ＬＥＤ光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

⚠ 注意

照明器具には寿命があります。 設置後、 通常のご使用で８～１０年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検 ・ 交換をお勧めします。 ※通常の使用条件とは周囲温度３０℃、 年間３０００時間点灯です。 （ＪＩＳ　Ｃ８１０５－１解説による） 周囲温度が高い場合 ・ 点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

❗ AC100V 専用です。 必ずAC100V の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⊘ 温度の高くなるもの （ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

⊘ 点灯中や消灯直後のランプ、 器具内には触らないでください。 **★火傷の原因となります。**

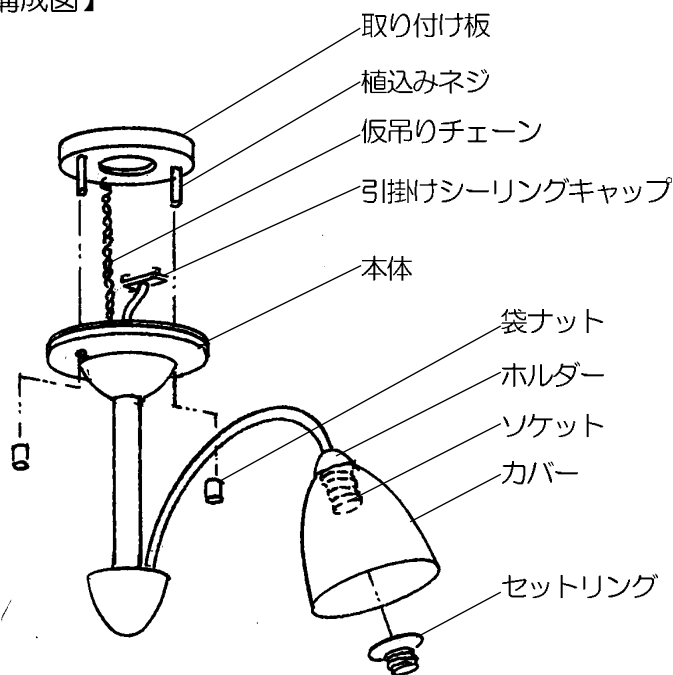
⊘ ヒビの入ったセードや欠けたセードは使用しないでください。 **★カバーの破損、落下の原因となります。**

※ 同品名商品のＬＥＤ光源でも色 ・ 明るさに多少のバラつきがある場合があります。 予めご了承ください。

※ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。 予めご了承ください。

※ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。 予めご了承ください。

各部の名称
（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

【付 属 品】

角形引掛けシーリングボディー・・・1個

座付き木ネジ・・・・・・・・2本（取り付け金具用）

木ネジ（シーリングボディ用）・・2本

ローゼット用ネジ・・・・・2本

E26 LEDランプ5.4W
NEC製LDA5L-G（電球色相当）
CD-4299-L・・・4個
CD-4300-L・・・6個
CD-4301-L・・・8個

取扱説明書（本書）・・・・・1枚

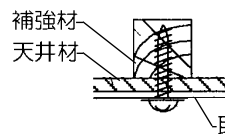
保証とアフターサービスについて（別紙）・・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠警 告

取り付け金具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

⚠注 意

建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

取り付け方

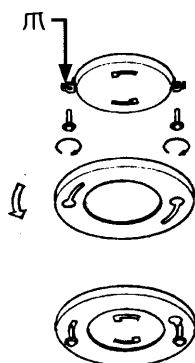
⚠注 意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警 告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

1．器具本体のセット

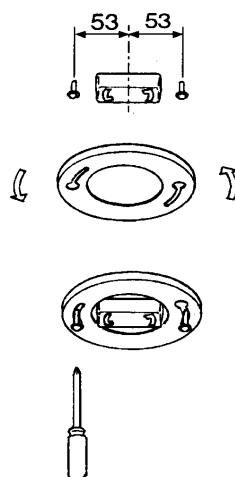
A：引掛け埋め込みローゼットが天井に付いている場合

引掛け埋め込みローゼットの爪を利用して取り付けます。

①引掛け埋め込みローゼットの爪に、付属のローゼット用ネジを落ちない程度にねじ込みます。

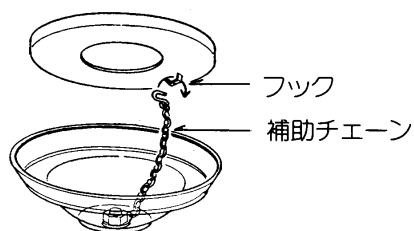
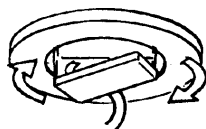
②取り付け板のダルマ穴にネジを通し、溝に沿って取り付け板を左に回転させます。

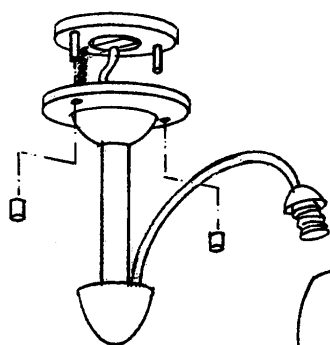
③ネジが溝の中央付近に来たらネジをしっかり締めて固定します。

B：角（丸）型の引掛けシーリングボディーが天井についてる場合

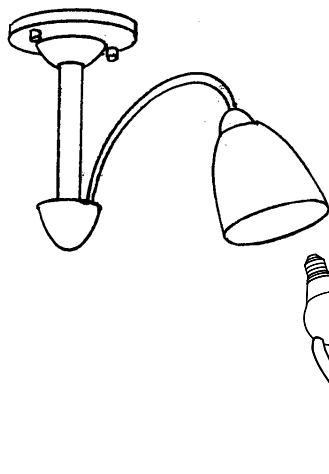
付属の座付き木ネジを利用して取り付けます。

①引掛けシーリングボディーを中心に、左右53㎜の位置に木ネジを3分の1ほどねじ込みます。

②取り付け板のダルマ穴にネジを通し、溝に沿って取り付け板を左に回転させます。

③ネジが溝の中央付近に来たらネジをしっかり締めて固定します。

2．仮吊りチェーンを取り付け板のフックに引っ掛けます。
（必ず行ってください。）

3．引掛けシーリングキャップを接続します。
引掛けシーリングキャップを引掛け埋め込み
ローゼットまたは引掛けシーリングボディに
差込んで時計方向に止るまで回転させます。

4．本体を袋ナットで取り付け板に固定します。

5．カバーを取り付けます。

①カバーをホルダーに合せ入れます。
②セットリングをソケットのネジ部にねじ込み
　カバーを固定します。
※カバーが傾いてしまう場合は、セットリングをゆるめて
**　カバーの位置をずらし締め直して調整します。**

⚠ 注 意 ●セットリングは必要以上に締め込まないでください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。
●ヒビの入ったカバーや、一部が欠けているカバーは
　使用しないでください。
★カバーの落下事故の原因となります。

6．ランプのセット
カバーの下から手を差し入れて、ランプをソケット
にねじ込みます。

⚠ 注 意 ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

●お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。**★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。　**★感電事故の原因となります。**

●ランプは乱暴に扱わないでください。　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

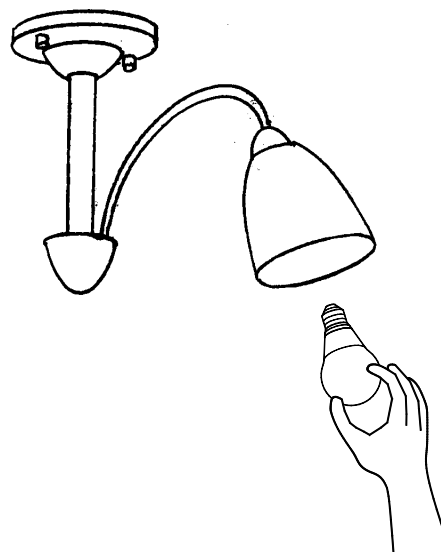
◆ランプの交換

■ランプ使用上のご注意
ＬＥＤ照明器具の光源寿命（※）は40.000　時間です。
（照明器具の寿命とは異なります。）
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

1．スイッチを切ります。
2．カバーの下から手を差し入れてランプの交換を行います。

⚠注意

●ランプをはずした際、カバーがガタついていないか確認してください。もし、ガタつきがある場合には、新しいランプをセットする前にセッティングを締め直してください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。

●カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合にはただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。